

加者を募集中だ。

参加資格は、同市在住または在勤者が1組に1人同伴すればOK。プレー料金は、ランチ・コース売店・軽食ソフトドリンク含み1万5000円。参加費(賞品代)15000円。

競技は、18ホールのWベリア方式。1チーム3〜4名の上位3名のトータルネット順位決定。主な賞品は、優勝がチーム全員にかが観光ホテル宿泊券、準優勝がチーム全員に近江牛。その他に賞品多数。職場の仲間や友人たちと一緒にチャレンジしてみよう。問い合わせ・申し込み先は下記の同協会事務局まで。

☎077(562)1135  
**大東博士プロによる  
ゴルフ講座が毎月1回開講**

本誌連載「ゴルフホームドクター」でもお馴染み、大東将啓博士プロによるゴルフ講座が毎月1回開催されている。

大東博士プロといえば、日本ゴルフ界では初の博士プロとして知られ、ブッチ・ハーモン、デビッド・レックベターをはじめ、通訳、

翻訳などを通じて100人を超える海外ティーチングプロからゴルフ理論を吸収。これまで数々のゴルフファートのトータルサポートに当たってきた。

この講座は「ワンランク上げるゴルフ理論と練習法」と銘打ち、これまで蓄積した豊富な理論とドリルを楽しいおしゃべりとともに公開。ボールを打たなくてもスコアアップに通じる貴重な談話はスコアの壁に跳ね返されているゴルフファートとって、珠玉の講座になること間違いなしだ。

毎月第4金曜日の18時30分〜20時に行なわれており、会場は主に大阪中央公会堂の各会議室。会費は1000円となっており、会場費以外の全額を東日本大震災の義援金として寄付される。申し込み・問い合わせは西林さん(090-1158517578)まで。

**北六甲CCC  
民事再生確定  
10年経過報告会開催**

神戸市北区の北六甲カントリ1倶楽部では民事再生確定10年経過報告会を開催した。

同コースは平成13年4月26日に大阪地裁より民事再生確定の決定がなされ、平成16年4月27日に関西で初めてとなる民事再生終結が決定。今年4月26日に満10年が経過した。

毎年4月末にプレー権を放棄して預託金(再生債権元本)返還を選択した会員30名(個人・法人含む)に対して、予約金の20%(80%カット)を毎年1割ずつ返還していくという再生計画に基づき、計画通りの返済を行なう今年4月には10回目の返済が終了、すべて完了した。

平成13年6月から今年4月末までの10年間の名義変更件数は1006件。平成21年9月に開始した「プレミアム株主会員」への移行契約も目標としていた16億円を達成し、1800名中、935名が賛同している。

また今年7月1日から来年12月31日までの期間限定で、名義変更料の値下げも発表。正会員は84万円から52万5000円となる。このほか平日会員・週日会員は42万円から21万円など。☎078(954)0721

**テクノアドバンスが考える省エネ第4弾  
エコキュートについてのお話・第2章**

今回は、エコキュートがもたらすメリット・特性についてお話しします。

- ① 燃料費の削減が大きい。
- ② CO2の削減。
- ③ 保守点検費用の削減。
- ④ 安全など、挙げれば沢山ありますが、やはり①の目先のコスト削減が一番のメリットじゃないでしょうか。メリットが大きい分、インシャルコストには多大な費用が必要です。また、電気の使用量(電気料金)も増えることになりました。逆に、メリットを抑えることでインシャルコストを抑えることもできます。電気使用料金もまた抑えることになりましたが、目先の費用を抑えることで、償却後のメリットに格段の差は出ます。この度の東日本大震災に於ける電力供給の削減(節電)に向けて、エコキュートは? との声も最近では耳にすることがありますが、実はご存知のように、日中の電気を極力使用せずに、お湯を沸かすことができるのがエコキュートの特長の一つでもあります。夜間の電力需要の少ない時間帯を使って、日中に必要なお湯を確保するわけです。従来のボイラーでは、燃料を焚くことから、深夜に無人で、というわけにはいきません。つまり、より安く、安全で、効率よくお湯を使用できるのがエコキュートです。10トンの土を運ぶダンプ、数10名の人を運ぶバス、両者とも大きな容量を持つバケツに置き換えてみてください。バケツ一杯の土、ひとりの人間を運ぶのにもあの大きな車輪を動かすことになりました。

つまり、電気を供給する発電機は、需要がある限り動かす必要があります。所謂、電力も同様、需要の少ない夜間に電気を使用することは、夜間に発電する電力を有効に使うためにもなるのです。

エコキュートについてはまだまだ書き足りませんが、少しでも興味をお持ちになられたら、弊社までお問合わせください。次号は電気自動車の充電に触れてみます。

テクノアドバンス株式会社  
環境開発事業部 森脇玉秋  
☎06-6339015030